

2018年度 第2回 COI 委員会 議事録

2018年8月10日(金) 16時~17時

TKP品川カンファレンスセンター
ミーティングルーム5K

議題1; COI 状態の確認作業

委員会委員長、特定委員会委員などの COI 状態を確認した。

ほとんどが金額区分であったが、今回は数名で があり金額区分に応じて何らかの対応する必要がないかどうかを今後検討していくこととした。

議題2; JSR の COI について

前回の委員会で指摘され、現在 JSR 編集委員会で検討していただいていることを委員長から報告した。

議題3; 今年度の検討事項について意見交換

年2回提出されている COI 申告書類の提出時期について

理事、学術集会会長は立候補する際に COI 書類の申告が求められているのに対し、委員会委員長などは5月以降に申告となっていて、年2回の審査となっている。理事や学術集会会長になる際、COI 状態の有無が大きな問題とはならないので、立候補の際ではなく翌年の春に申告してもらうことで十分ではないかとの意見があった。

細則の変更などが必要なので委員会での検討事項とする。

新技術評価委員会に関連した WG の COI について

新規技術評価委員会に関連した WG では、PMDA からの依頼などで施設要件、個人要件などが検討されており、その委員構成について COI の厳密な審査が求められる。日本医学会のガイドラインではこの種の WG に対する明確な規定はないが、診療ガイドラインの委員会においては、委員長に COI がないことが望ましいなどと記載されていて、何らかの検討が必要である。

細則に加えるかどうかを含めて、委員会での検討事項とする。

以上 文責 小森博達